

藤里中学校職場体験

7月13日(水)に藤里町立藤里中学校の生徒が1名職場体験に訪れました。職場体験では(1)働く人の話を聞いたり体験活動を行ったりすることで、仕事をすることの喜びや苦労を理解できるようにする。(2)働くことに関心を持つとともに、仕事の内容や自分の適性を理解し、将来の進路を考えることができるようにする。2つのねらいがあります。

所長から当センターの概要を説明した後、能代市二ツ井町七座山で、森林管理署等で実際に作業で使用している輪尺(根際から120cmの高さで木の太さを測る器具)やブルームライス(木の高さを測る器具)を用い、木の測樹の体験や、遊歩道に異状が見られないか、木が倒れたり木が切られていないか、山野草等盗まれていないか等の巡視ポイントの説明を受けながら七座山の森林パトロールを行いました。

その後、ニホンジカ対策で設置しているセンサーカメラの操作や設置方法、データ回収の業務も体験しました。

生徒さんからは「将来、林野庁職員になれるように勉強に頑張ります。」と大変心強い抱負が述べられました。近い将来、一緒に仕事ができる日を楽しみにしております。



輪尺を使用して測樹体験



森林パトロールの様子



センサーカメラ設置